

▼ピラミューン錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】ネビラピン nevirapine 【分類】抗 HIV 薬 [NNRTI]

【単位】▼200mg/錠

【常用量】1回 200mg 1日 1回, 14日間投与し, 以後維持量として1回 200mgを1日 2回 [発疹が発現した場合には, 発疹が完治するまで増量しない]

【用法】分2

【透析患者への投与方法】減量の必要なし (サンフォード感染症治療ガイド)

【その他の報告】未変化体の AUC が 43.5%低下し, 代謝物の水酸化体は増加 (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】減量の必要なし (サンフォード感染症治療ガイド)

【その他の報告】慎重投与 (1) PK への影響はなし (1)

【特徴】NNRTI で, 他の抗 HIV 薬と併用する。皮膚障害が発現しやすく, 初期量・維持量がそれぞれ設定されている。

【主な副作用・毒性】皮膚障害 (SJS・TEN・過敏症候群を含む), 肝機能障害, 血球減少, 血圧上昇, 消化器症状, 中枢神経症状, 腎機能障害など多数

【吸収】食事の影響を受けない (1)

【F】93% (1)

【tmax】2.2~5.7hr (1)

【代謝】CYP3A4 及び 2B6, 2D6 で代謝 (1) 3A を誘導し, 自身のクリアランスが 2 倍に上昇 (1, 抗 HIV 薬治療ガイドライン 2012) 重篤な肝障害患者には禁忌 (1) 代謝物に活性はない (1)

【排泄】尿中回収率 81% で, そのうち未変化体は 3% (1)

【CL/F】20mL/hr/kg (1) 腎 CL 0.31±0.15mL/hr/kg (1)

【t1/2】47hr (1)

【蛋白結合率】61.5% (1)

【Vd/F】1.4L/kg (1)

【MW】266.30

【透析性】資料なし (1) ある程度透析されると思われる (5)

【O/W 係数】1.8 [1-オクタノール/水系] (1)

【更新日】20170123

※正確な情報を掲載するように努力していますが, その正確性, 完全性, 適切性についていかなる責任も負わず, いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし, それらを利用した結果, 直接または間接的に生じた一切の問題について, 当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は, 日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。